

第19回全国研究会／第21回総会

日本宣教学会

2025年 6/28(土) 10:00-17:10

於 西南学院大学2号館504教室

対面&Zoom

日本の宣教について考える

—グローバルな日本社会におけるキリスト者のアイデンティティ形成III



基調講演 「日本にキリスト教を根づかせようとしてきた小説家たちの役割
—荒れ野で叫ぶ者の声？」

Mark Williams氏 (国際基督教大学副学長)

研究発表 「日本のキリスト者のアイデンティティの考察
—韓国のキリスト者のアイデンティティとの比較を通して」

中村敏氏 (日本伝道福音教団牧師、新潟聖書学院教師)

「米国福音教会女性宣教師ローラ・モークの宣教と教育的役割
—戦後の史料と動向の分析を中心に」

熊田凡子氏 (NCC/関東学院大学教育学部教授)

「天正少年使節の足跡」

山口道孝氏 (カトリック横浜教区司祭)

スケジュール

時間	内容	発表者	司会
10:00-10:15	開会（挨拶・祈祷）		金本悟氏
10:15-11:15	基調講演：「日本にキリスト教を根づかせようとしてきた小説家たちの役割—荒野で叫ぶ者の声？」	MarkWilliams氏	金本悟氏
11:15-11:35	休憩		
11:35-12:00	総会		山岡三治氏
12:00-13:30	昼食（各自）		
13:30-14:15	研究発表 1「日本のキリスト者のアイデンティティの考察—韓国のキリスト者のアイデンティティ—との比較を通して」	中村敏氏	西岡義行氏
14:15-14:20	休憩		
14:20-15:05	研究発表 2「米国福音教会女性宣教師ローラ・モークの宣教と教育的役割—戦後の史料と動向の分析を中心に」	熊田凡子氏	神保望氏
15:05-15:15	休憩		
15:15-16:00	研究発表 3「天正少年使節の足跡」	山口道孝氏	小田武彦氏 山岡三治氏
16:00-16:05	休憩		
16:05-16:15	特別討議のための提題	濱野道雄氏	
16:15-17:00	グループセッション		
17:00-17:10	閉会（挨拶・祈祷）		石田学氏

基調講演講師プロフィール



Mark Williams （国際基督教大学副学長）

オックスフォード大学卒業（日本研究）。1991年カリフォルニア大学バークレー校博士号（日本文学）取得。1988年から2017年までリーズ大学に在籍し、助教授、准教授、教授を務める。この間、2008年から2011年まで英国日本研究協会の会長、2011年から2014年まで国際教養大学学務副学長を歴任。2017年9月より国際基督教大学国際学術交流副学長。専門は日本文学。遠藤周作をはじめとする戦後のキリスト教の作家を研究。

日時 2025年6月28日土曜日 10:00-17:10

会場 西南学院大学2号館504教室 西南学院大学
〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新6丁目2-9 2

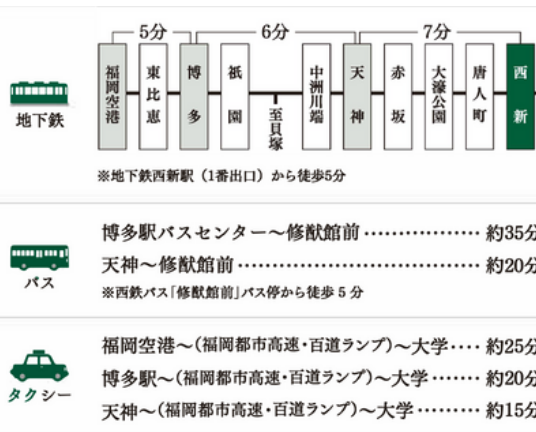
参加費用 基調講演：無料

研究発表： 会員無料 非会員 ¥1000 学生 ¥500

ZOOM参加の場合も同様です

締切

6/20



申し込みはQRコード
にてHPから



お問い合わせ

日本宣教会事務局 jms2005@gmail.com

日本宣教会HP

<https://missiology.jp>